



学校だより 047  
 令和7年2月17日発行  
 大子町立  
 袋田小学校  
 ホームページ  
 QRコード



## 第2回学校教育活動に関するアンケート結果

「令和6年度 第2回 学校教育活動に関するアンケート」へのご協力ありがとうございました。アンケートを集計しましたところ、以下のような結果となりました。いただいた評価や変化を全職員で共通理解し、今後の教育活動に生かします。

今後とも、袋田小学校の教育活動へのご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

### ◇ 学校に関すること ◇

〔保護者7月〕 〔保護者12月〕

No.	質問項目	そう思う+ やや思う(%)	そう思う+ やや思う(%)
Q1	学校は、5つの「あ」を中心とし、基本的な生活習慣や規範意識の育成に努めている。	97.4%	86.2%
Q2	学校は、分かりやすい授業の工夫に努めている。	97.4%	82.8%
Q3	学校は、豊かな心が育つように、道徳の授業や特別活動に力を入れている。	94.7%	82.8%
Q4	学校は、読書に親しむ心を育成している。	94.7%	72.4%
Q5	学校は、きれいで安全な施設の維持管理をしている。	86.8%	89.7%
Q6	学校は、体力の向上に努めている。	86.8%	89.7%
Q7	学校は、保健・食育指導をし、健康への関心を高めている。	84.2%	79.3%
Q8	教職員は、児童を大切に、厳しさと温かさをもって指導している。	94.7%	86.2%
Q9	教職員は、保護者に誠意をもって対応している。	94.7%	89.7%
Q10	学校は、たよりやメール、ブログ等で家庭への情報発信をしている。	97.4%	89.7%
Q11	学校は、いじめの未然防止や早期発見、再発防止などに努めている。	76.3%	79.3%
Q12	保護者と学校との連携・協働体制は良好である。	84.2%	75.9%
Q13	地域と学校との連携・協働体制は良好である。	84.2%	75.9%

Q4「読書に親しむ心を育成」につきましては、来年度も朝読書の時間を中心に取り組んでいく予定です。

Q11「いじめへの対応」につきましては、定期的なアンケートの実施や教員の情報交換により、いち早く問題の発生をとらえ、組織的に対応して解決する努力をしておりますが、早期発見・早期解決のためには、毎日と一緒に過ごすご家庭からの情報やご協力は欠かすことができないものです。ご理解とご協力をお願いいたします。

Q12、Q13の連携・協働体制につきましては、今年度まで「大子中学区」として活動してきた学校運営協議会が来年度より学校単位の活動へと移管されます。学校運営をする上で、今まで以上に地域や保護者の皆様のご協力がいただけますよう、協働体制を確かにしていく所存です。

### ◇ 生活の様子について ◇

〔保護者回答〕

〔児童回答〕

No.	質問項目 ※下段は児童質問です。	7月		12月	
		そう思う+ やや思う(%)	7月	12月	7月
Q1	・お子様は、あいさつがよくできる。 ・あなたはあいてを見て、元気にあいさつができますか。	76.3%	89.7%	96.2%	98.2%
Q2	・お子様は、規範意識が育っている。 ・あなたは、きまりを守って生活していますか。	81.6%	79.3%	96.2%	100%
Q3	・お子様は、授業中、自分の考えを書いたり話したり(アウトプット)している。 ・あなたは、授業中、自分の考えを友達と話し合ったり確かめたりしていますか。	71.1%	62.1%	90.6%	94.5%
Q4	・お子様は、家庭学習を決めた時間に行っている。 ・宿題や家庭学習を一生懸命にやっていますか。	63.2%	48.3%	94.3%	98.2%
Q5	・お子様は、困っている人や弱い人を助ける心が育っている。 ・あなたは、困っている友達にやさしくしていますか。	78.9%	96.6%	98.1%	100%
Q6	・お子様は、友達と仲よく生活できている。 ・あなたは、友達と仲よくしていますか。	100%	82.8%	98.1%	100%
Q7	・お子様は、手伝いをよくやる。 ・あなたは、手伝いをしていますか。	55.3%	48.3%	90.6%	89.1%
Q8	・お子様は、学校が楽しいと言っている。 ・あなたは、学校が楽しいですか。	100%	89.7%	92.5%	96.4%

Q1、Q5については、保護者回答、児童回答ともに数値が向上しています。児童の成長を感じる部分です。

一方で、Q4、Q7については、保護者からの評価と児童の自己評価に大きな差がありました。児童の発達段階にもよりますが、差があることについて考えることも、児童の成長につながります。ぜひ、ご家庭で話題にしてみてください。

## ◇ 家庭生活の様子について ◇

【保護者 7 月】 【保護者 12 月】

No.	質 問 項 目	そう思う+ やや思う(%)	そう思う+ やや思う(%)
Q 1	家では、子どものよいところを褒めている。	86.8%	86.2%
Q 2	家では、あいさつをするように話している。	89.5%	96.6%
Q 3	家では、ゲーム等の時間のルールを決めている。	42.1%	72.4%
Q 4	家では、お子様の話を聞いている。	84.2%	86.2%

「家庭生活について」のアンケートでは、第1回同様にQ1「よいところを褒める」、Q2「あいさつ」、Q4「子どもの話を聞く」で高い数値となりました。

Q2 については、ご家庭でも指導して下さったことが、「生活について」のQ1 により影響を与えていると考えます。今後ともよろしく願いいたします。

Q3 については第1回よりもかなり数字が向上しています。昨今、ゲーム機の画面を長時間見ることによる健康被害だけではなく、オンラインゲーム内でのチャット機能や携帯電話を利用した SNS 等において、さまざまな形での被害・加害、個人情報の流出等のリスクがとりざたされております。お子様が各種の危険や犯罪に巻き込まれないためにも、お子様による各種の端末を利用するのやりとり(学校の内外を問わず)、各種掲示板や SNS への書き込みにつきまして、保護者の皆様の適切な管理をお願いいたします。学校では、道徳科の授業等を通して、情報モラル教育の充実を図っていきます。

この他、自由記述の欄でも貴重なご意見をいただきました。いただいたご意見につきまして学校で話し合い、共通理解をして、今後の教育活動に反映させる所存です。

## ■今年度の袋田っ子の活動■★★★★輝く子どもたち★★★★

